



2015年度 中間決算概要

2015年11月10日(火)

株式会社 足利ホールディングス

株式会社 足利銀行

(1) 資金利益は3年連続の増加

- 貸出は個人向け、中小企業向けとも力強く増加。
- 有価証券は分散投資によるインカム水準引上げと投信売却が寄与。

(2) 役務利益は引き続き強い

- 投資信託・保険を中心に、預り資産販売が引き続き好調。
- 役務利益全体では過去最高水準であった前年同期実績を更新。

(3) コア業務純益350億円が視野に

- コア業務純益は4年連続増加。中計目標(2016/3期)の通期300億円台は2年連続達成見込み。
- コアOHRは54.1%へ。

(4) 通期業績予想を上方修正

- コア業務純益の増加に加え、保有株式の一部売却もあり、最終利益は増加。
- 足元の業績は期初予想を上回り、業績予想を上方修正。

決算概要(1) HD連結

◆HD連結の経常収益・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比で増加するとともに、業績予想を上回る実績を確保。

《足利ホールディングス連結損益》

(億円)	13/9期 実績	14/9期 実績 ①	15/9期 実績 ②	前年 同期比 ②-①	15/9期 期初予想 ③	予想比 ②-③
経常収益	565	493	549	+ 55	480	+ 69
連結粗利益	424	424	455	+ 30		
営業経費	290	287	279	△ 7		
与信関係費用	31	20	23	+ 3		
株式等損益	59	△ 0	22	+ 23		
経常利益	162	125	174	+ 49	125	+ 49
法人税等	10	64	33	△ 30		
法人税等調整額	△ 36	△ 16	29	+ 46		
親会社株主に帰属する中間純利益	185	77	110	+ 32	70	+ 40

(参考)

のれん償却前利益	216	108	141
----------	-----	-----	-----

決算概要(2) 銀行単体

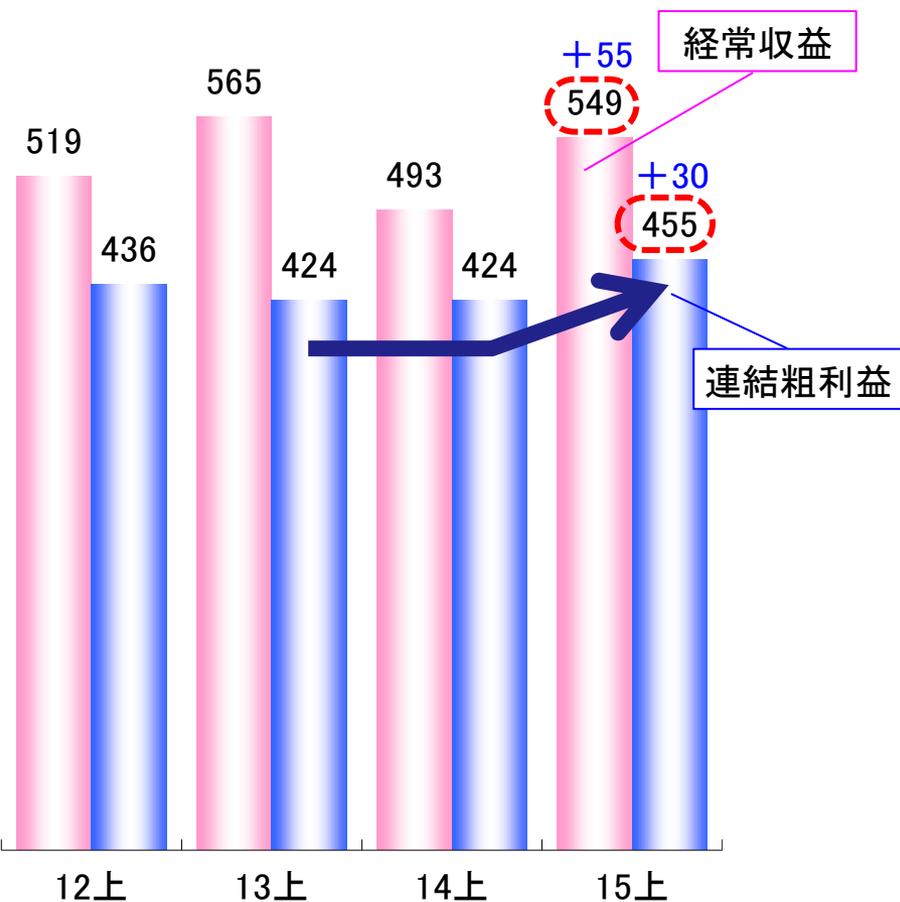
- ◆ 銀行単体の損益は、コア業務粗利益の増加と経費の減少によりコア業務純益が増加。与信関係費用の減少や株式等損益の増加等もあり、経常利益・中間純利益は前年同期・業績予想を上回る。

《足利銀行単体損益》

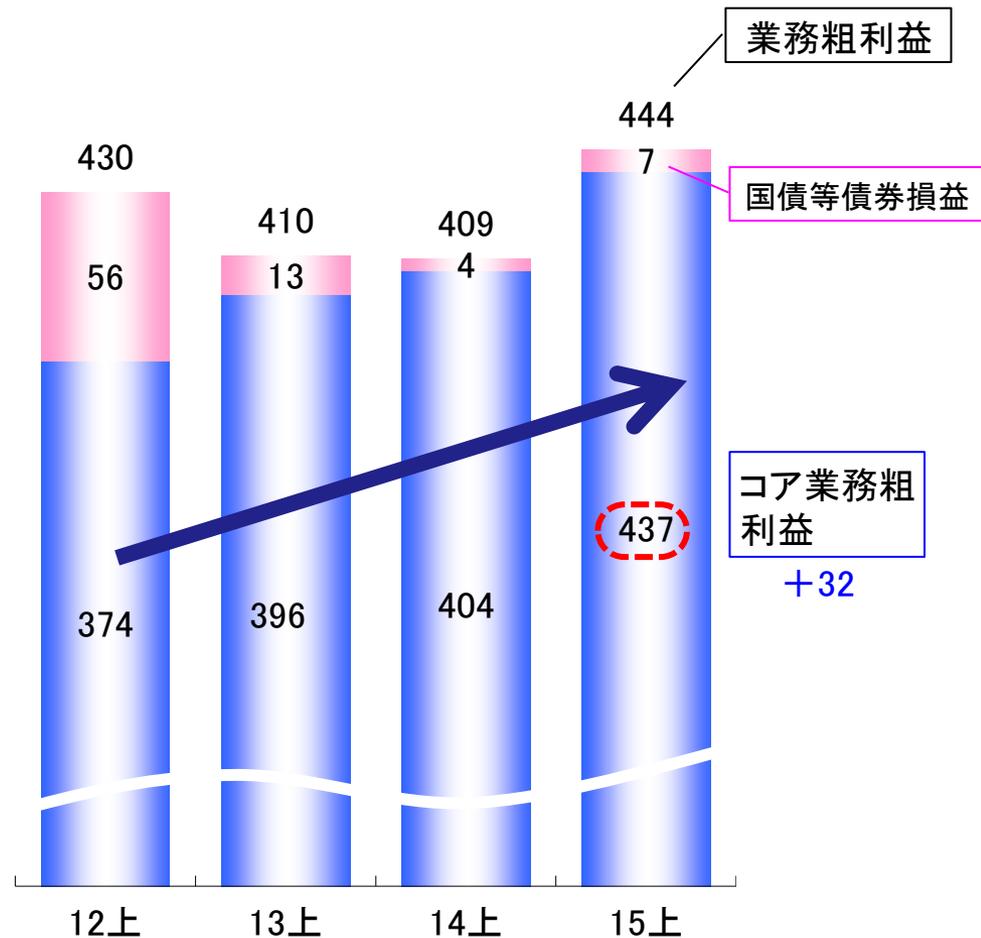
(億円)	13/9期 実績	14/9期 実績 ①	15/9期 実績 ②	前年 同期比 ②-①	15/9期 期初予想 ③	予想比 ②-③
コア業務粗利益	396	404	437	+ 32	405	+ 32
業務粗利益	410	409	444	+ 34		
資金利益	323	330	361	+ 31		
役務取引等利益	70	72	74	+ 2		
その他業務利益	16	7	8	+ 1		
国債等債券損益	13	4	7	+ 2		
経費	247	244	236	△ 7	240	△ 4
人件費	128	130	127	△ 2		
物件費	103	98	93	△ 5		
実質業務純益	162	165	207	+ 41		
コア業務純益	148	160	200	+ 39	165	+ 35
与信関係費用	29	14	△ 14	△ 28		
株式等損益	64	△ 0	24	+ 25		
経常利益	195	156	243	+ 87	160	+ 83
法人税等	8	62	62	△ 0		
法人税等調整額	△ 39	△ 19	10	+ 30		
中間純利益	223	113	170	+ 56	105	+ 65

- ◆ HD連結粗利益も増加に転じる。
- ◆ 銀行単体のコア業務粗利益は3年連続の増加。

【HD連結】《経常収益・連結粗利益》（億円）



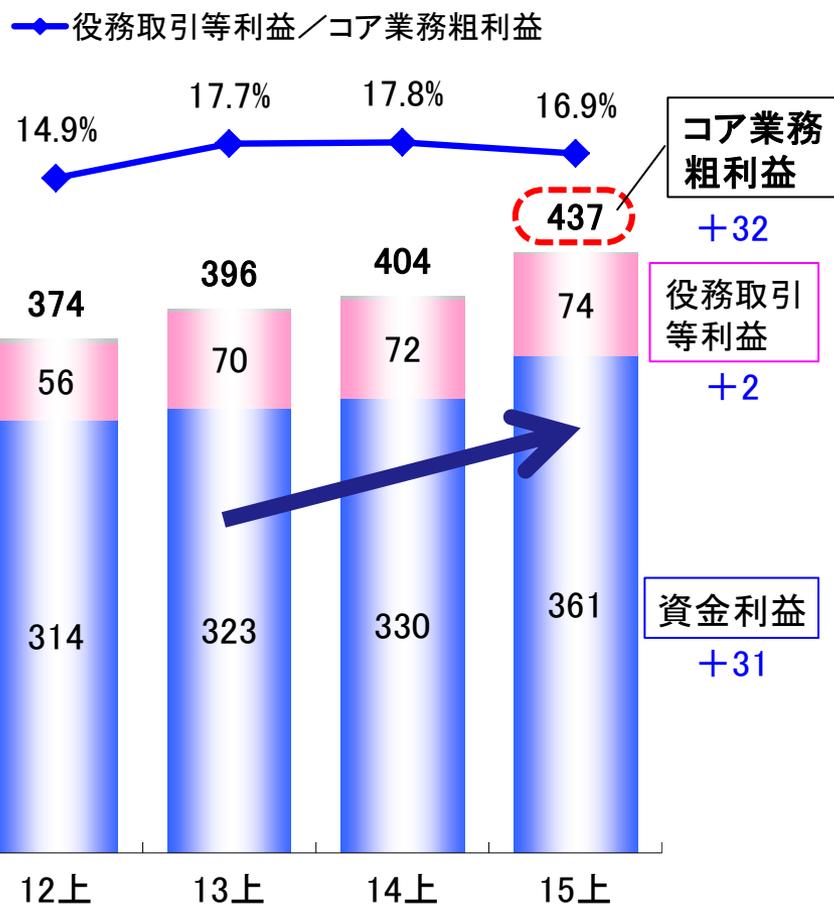
【BK単体】《業務粗利益・コア業務粗利益》（億円）



コア業務粗利益

- ◆ 資金利益・役務取引等利益ともに増加トレンドを持続。資金利益は有価証券利息配当金の増加が、役務取引等利益は預り資産販売手数料の増加が要因。

《コア業務粗利益の推移》 (億円)



《資金利益と役務取引等利益の内訳》

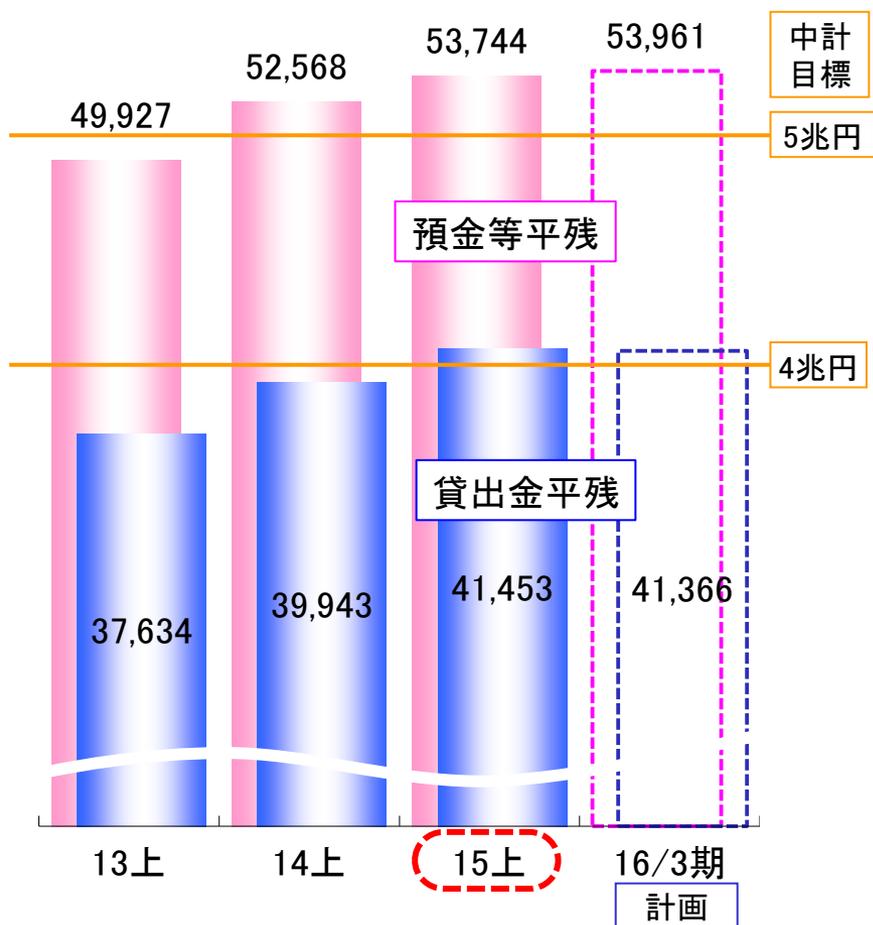
(億円)	13/9期 実績	14/9期 実績 ①	15/9期 実績 ②	前年 同期比 ②-①
資金利益	323	330	361	+ 31
貸出金利息	277	275	269	△ 6
有価証券利息配当金	59	65	104	+ 38
預金等支払利息(△)	14	13	12	△ 0

(億円)	13/9期 実績	14/9期 実績 ①	15/9期 実績 ②	前年 同期比 ②-①
役務取引等利益	70	72	74	+ 2
預り資産関連手数料	34	37	39	+ 2
ローン関連手数料	21	20	20	△ 0
機械・為替・ATM関連	33	37	37	△ 0
その他(国際部門)	0	0	0	△ 0
住宅ローン団信保険料	△ 15	△ 17	△ 17	+ 0
消費税	△ 4	△ 6	△ 6	△ 0

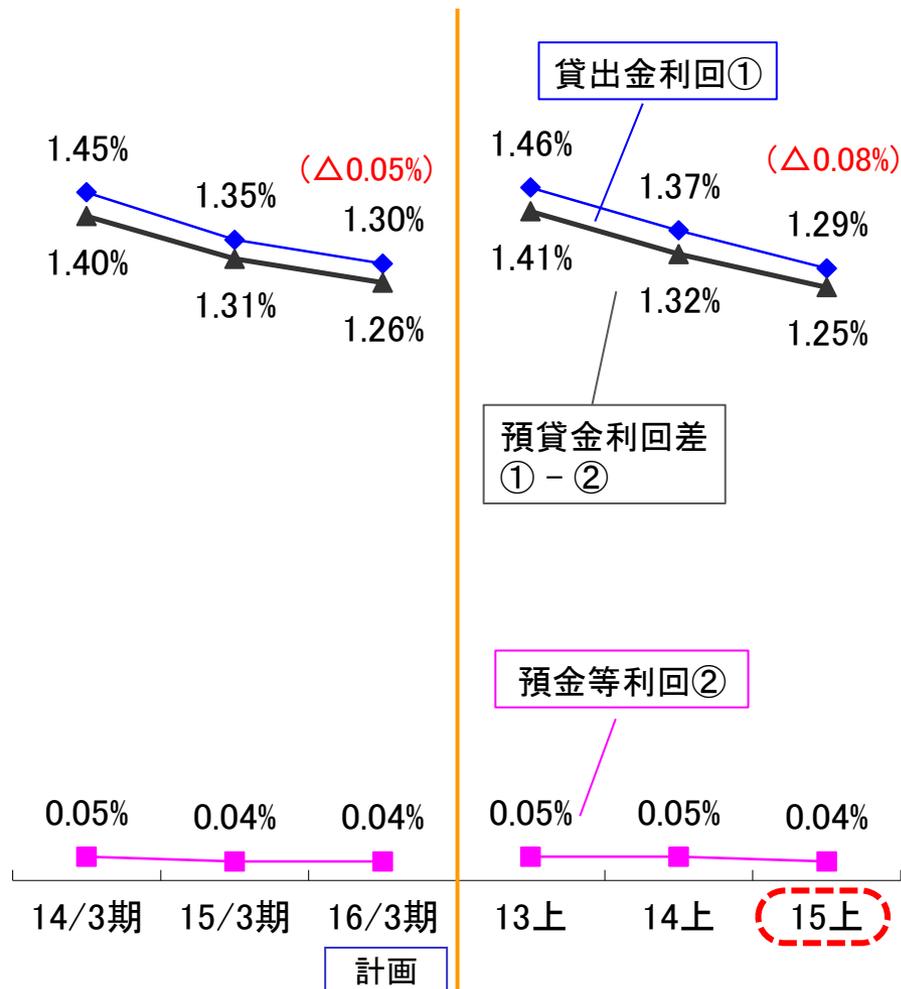
預貸金平残・利回り

- ◆ 貸出金平残、預金等平残とも、それぞれ順調に増加し、上期平残は通期平残計画に近い実績。
- ◆ 貸出金利回りは、低下傾向が続き、計画を若干下回る水準で推移。

《貸出金平残・預金等平残の推移》 (億円)



《預貸金利回りの推移》

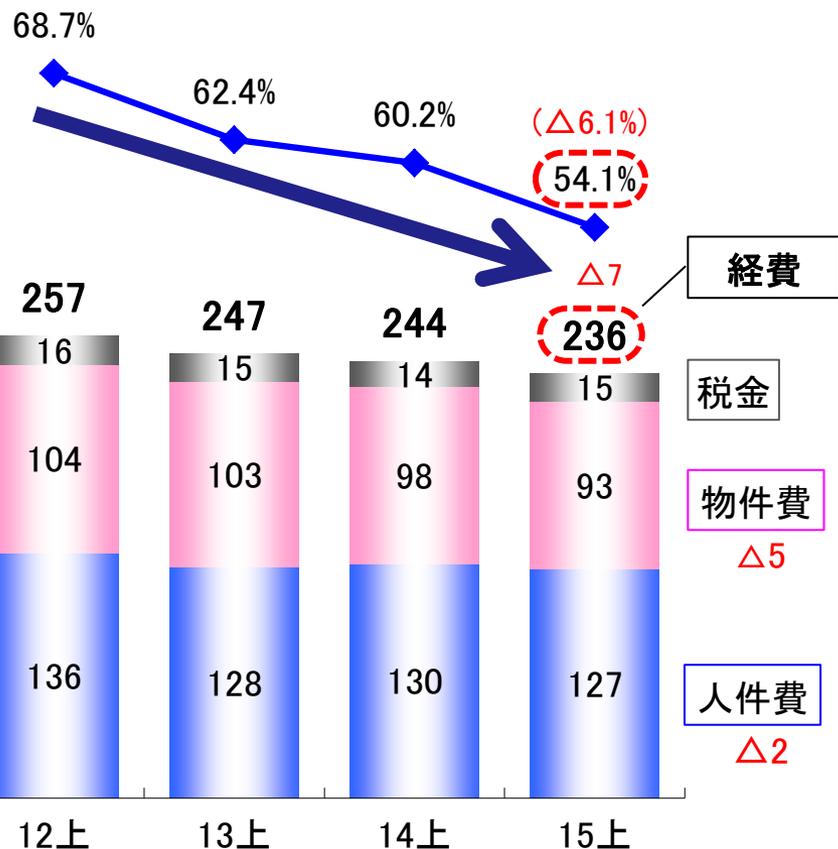


経費／コア業務純益

- ◆ コア業務粗利益の増加に加え、経費・コアOHRとも低下トレンドを継続。
- ◆ コア業務純益は順調に増加(4年連続の増加)。

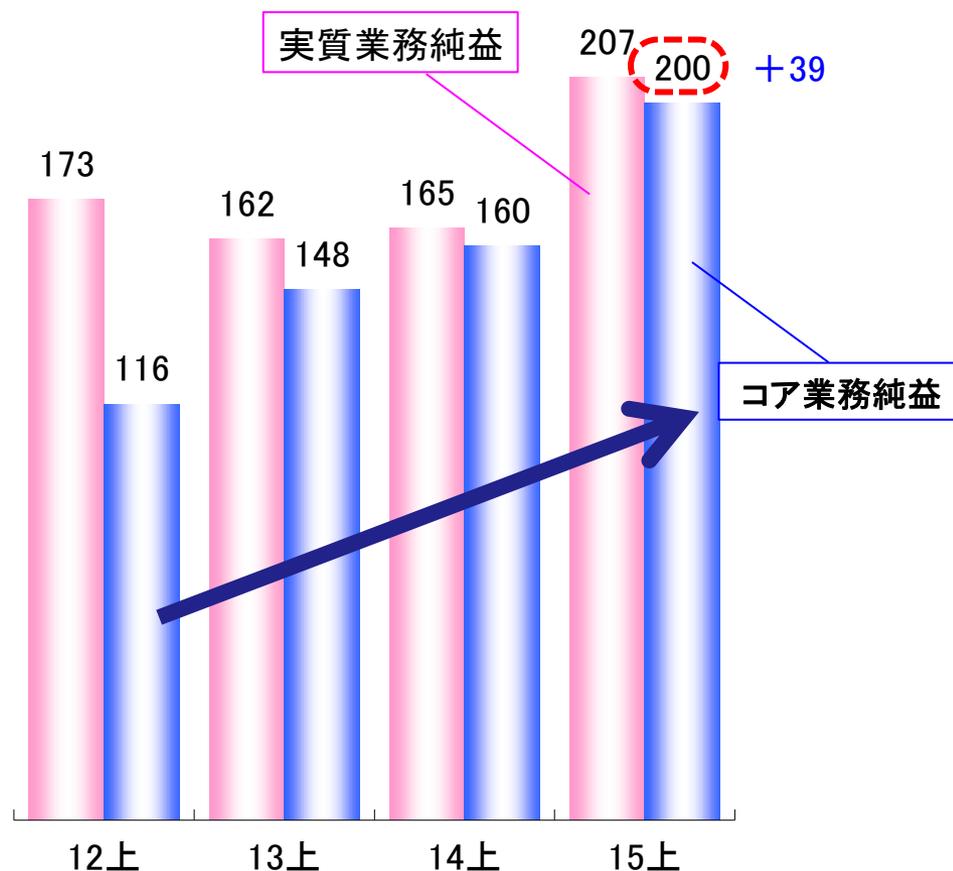
《経費・コアOHRの推移》(億円)

◆ コアOHR



《コア業務純益・実質業務純益の推移》(億円)

(億円)



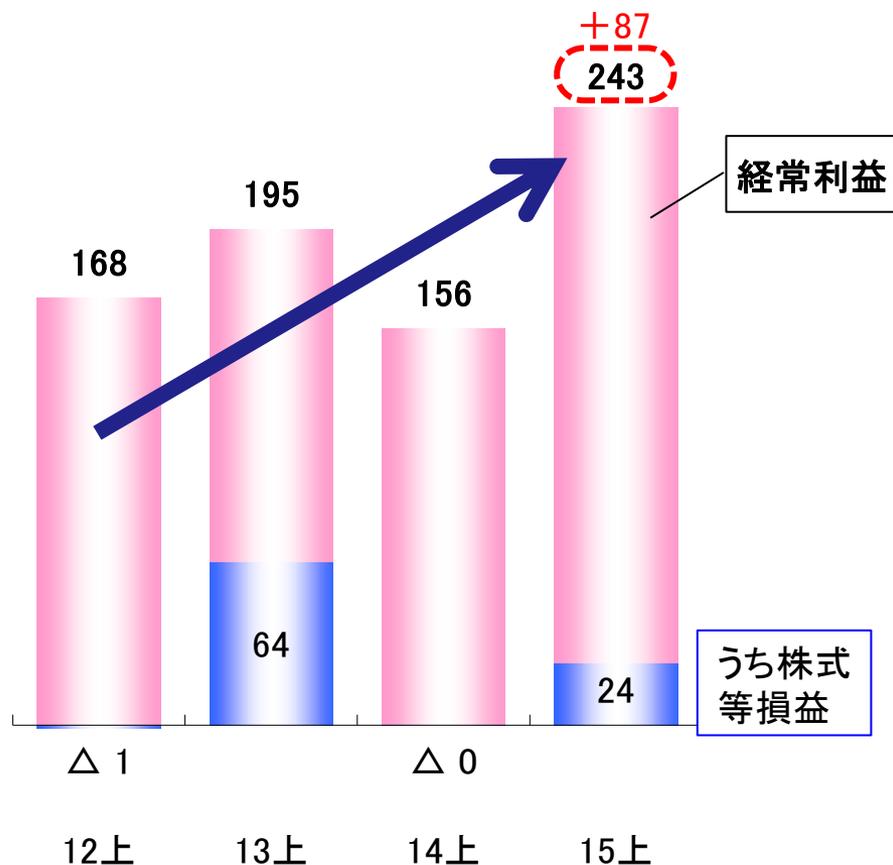
※2011年7月地銀共同センターへの勘定系システム移行

コアOHR=経費÷コア業務粗利益

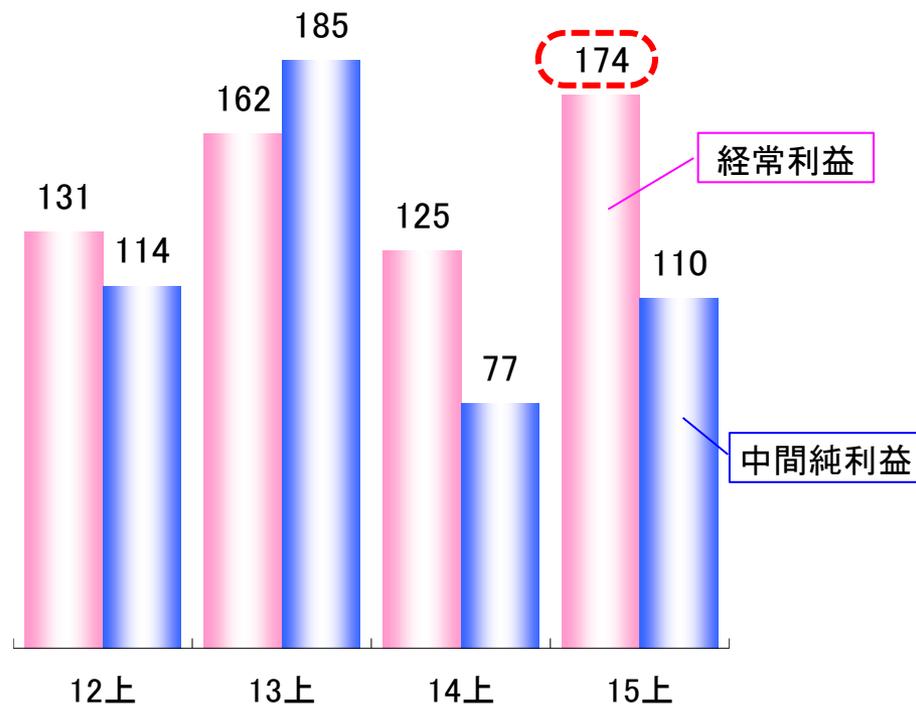
経常利益／中間純利益

- ◆ BK単体の経常利益は、株式売却益の増加等もあり、前年同期比大きく増加。
- ◆ HD連結の経常利益は、中間期としては過去最高の水準。

【BK単体】《経常利益の推移》 (億円)



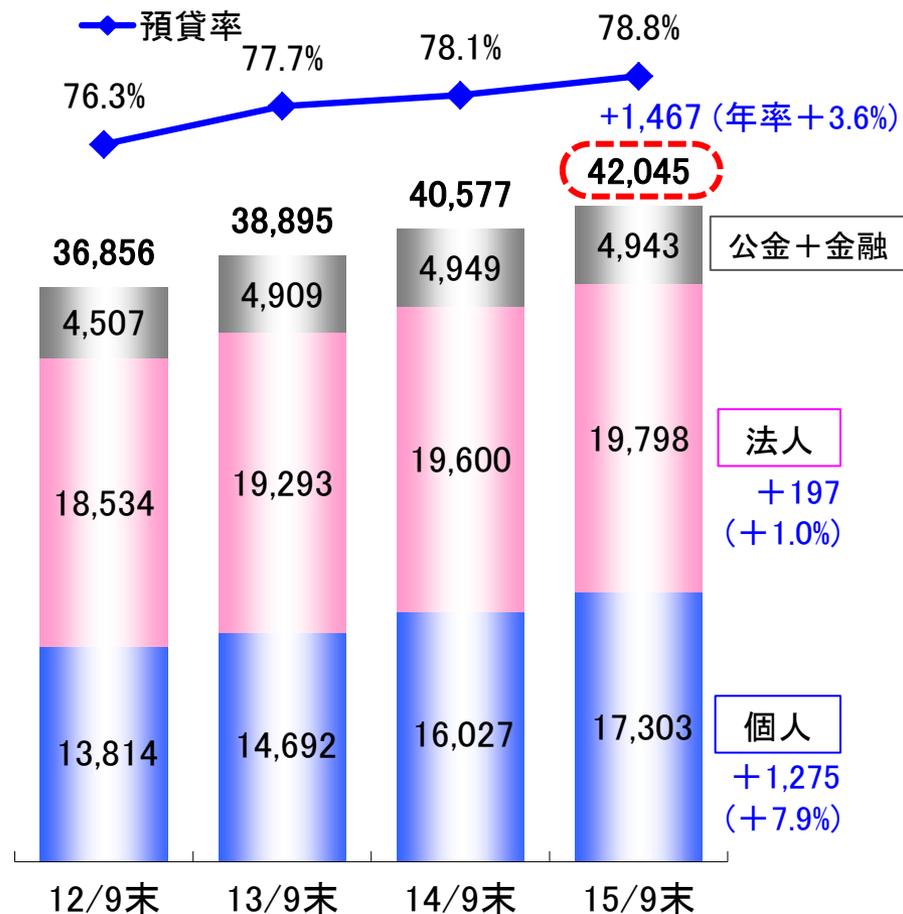
【HD連結】《経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益》 (億円)



貸出金(末残)

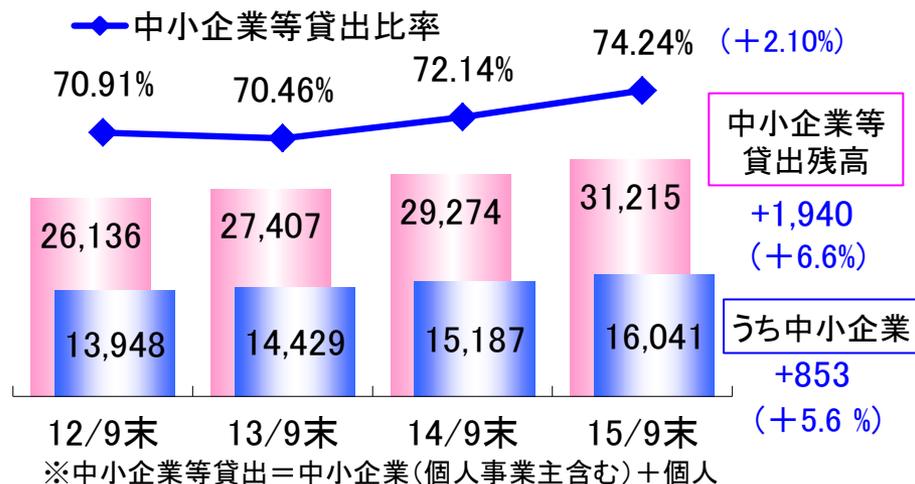
- ◆ 貸出金末残は、個人・法人ともに増加を継続。
- ◆ 中小企業向け貸出と住宅ローンの増加が牽引。

《貸出金残高の推移(末残)》 (億円)

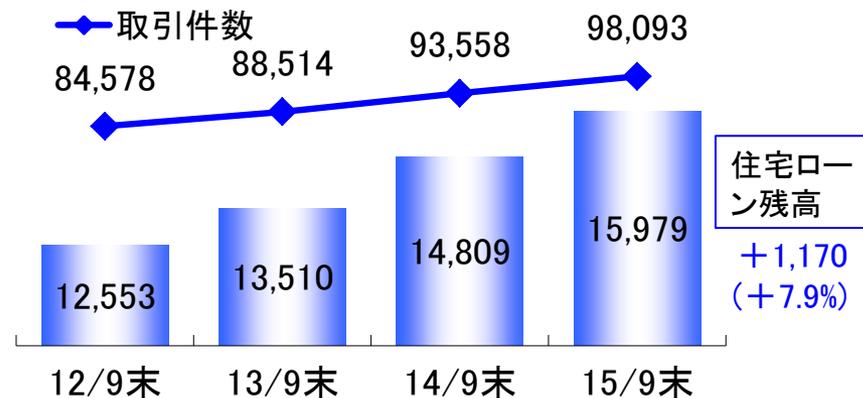


※預貸率=貸出金末残÷預金等末残

《中小企業等貸出残高・比率の推移》 (億円)



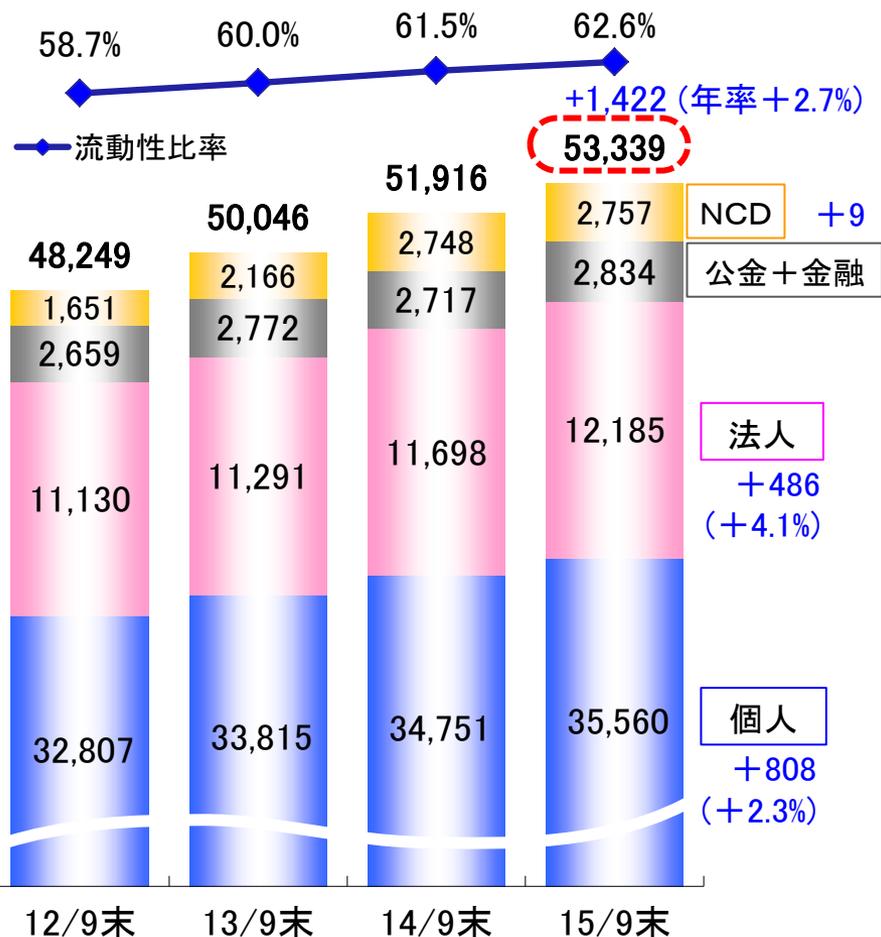
《住宅ローン残高・取引件数の推移》 (億円)



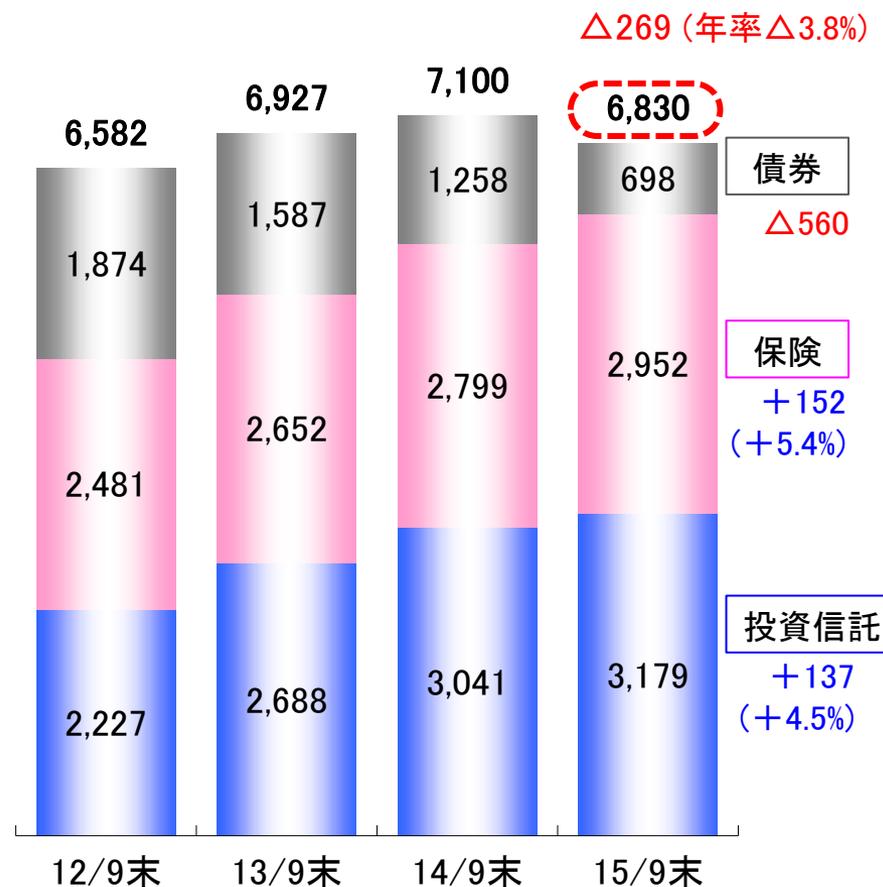
預金等(末残)／個人預り資産

- ◆ 預金等末残(預金＋譲渡性預金)は、個人・法人を中心として増加を継続。
- ◆ 個人預り資産は、投資信託と保険が順調に増加。

《預金等残高の推移(末残)》(億円)



《個人預り資産の推移(末残)》(億円)



※流動性比率＝流動性(当座・普通・貯蓄・通知)預金÷預金末残

※保険＝個人年金保険＋終身保険＋学資保険

有価証券

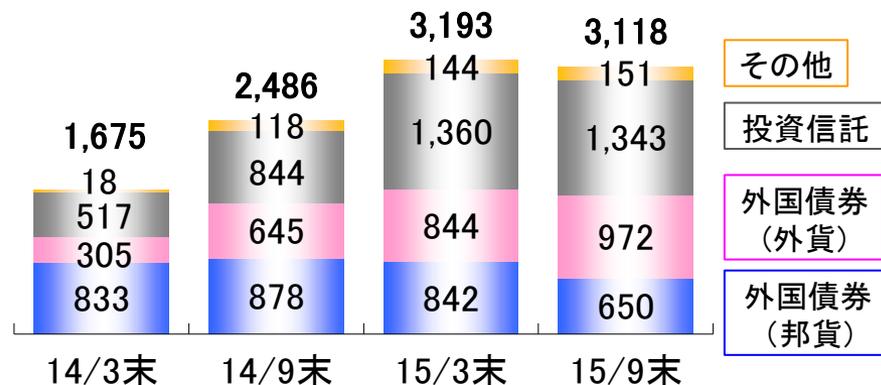
◆ 有価証券残高は15/3末比で減少。円貨債券が主に償還により減少したほか、株式とその他証券の残高も減少。

《有価証券残高の推移(末残)》 (億円)

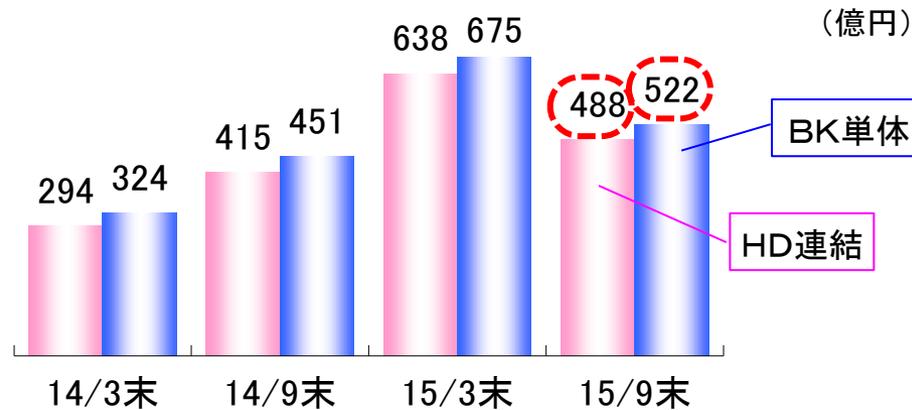
◆ 円貨債券デレージョン



《外国債券等残高の推移(末残)》 (億円)



【HD連結・BK単体】《その他有価証券の評価損益》 (億円)



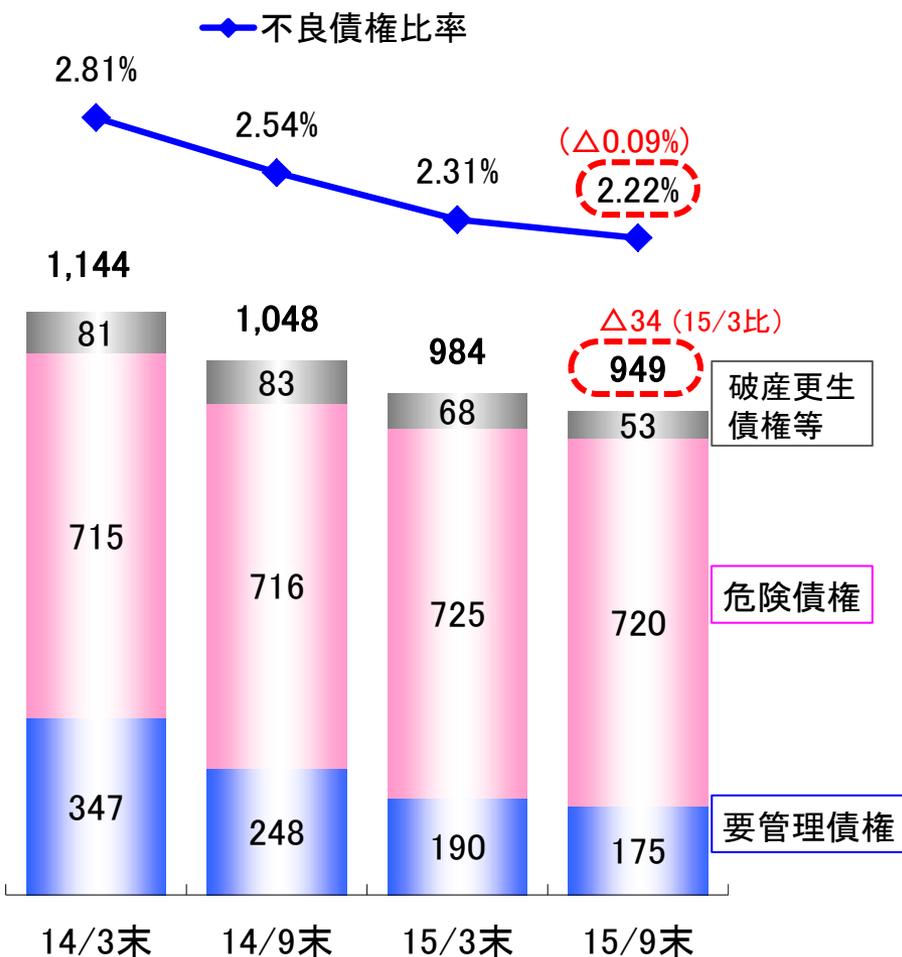
※円貨債券＝国内債券＋円建外国債券

※その他有価証券＝満期保有目的以外の有価証券

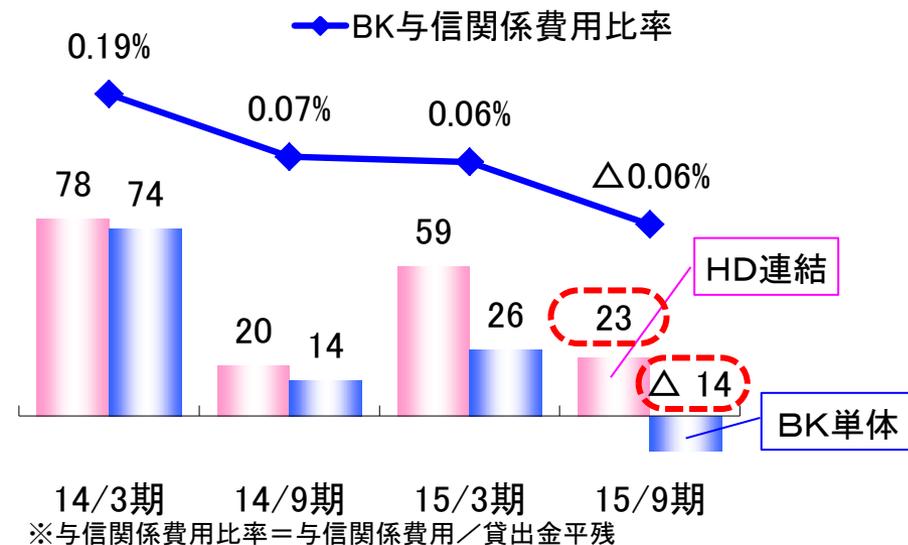
不良債権／与信関係費用

- ◆ 不良債権(金融再生法開示債権)残高・比率とも、15/3末比で低下。
- ◆ HD連結の与信関係費用は前年同期並みの水準。BK単体は減少。

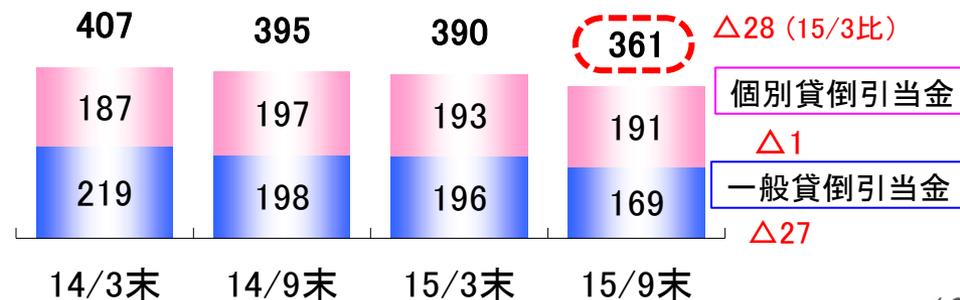
《金融再生法開示債権の推移》 (億円)



【HD連結・BK単体】《与信関係費用》 (億円)



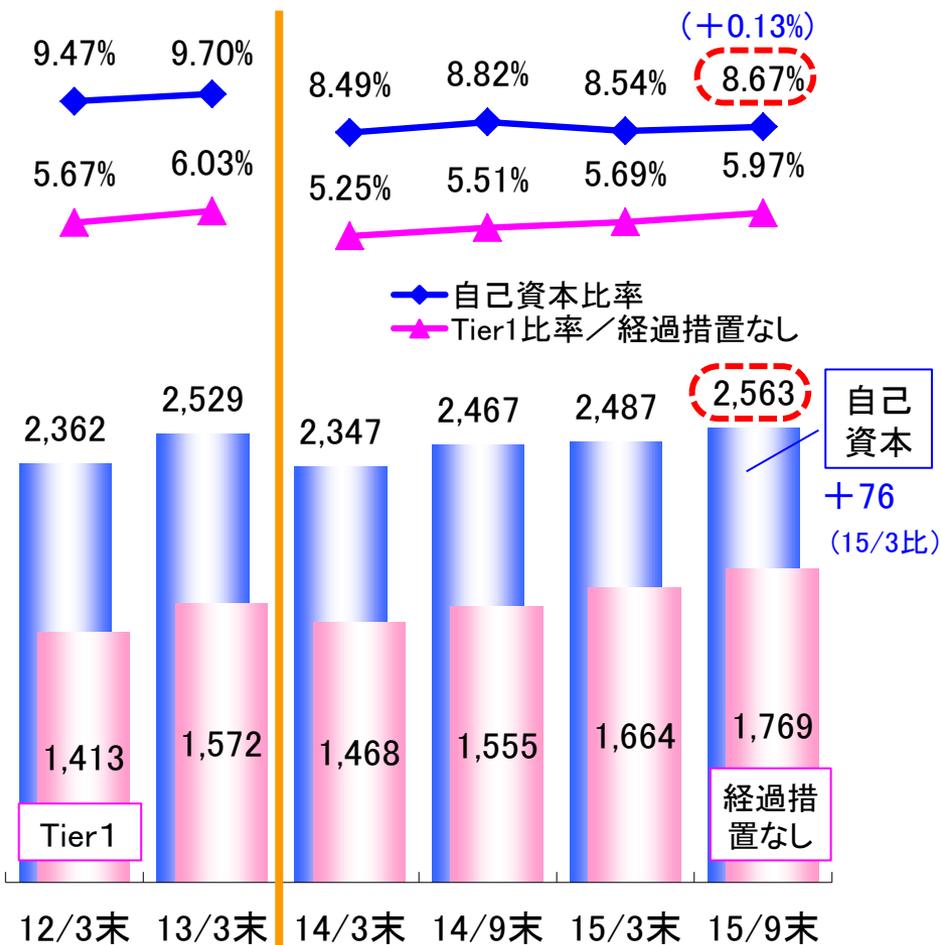
【BK単体】《貸倒引当金残高の推移》 (億円)



自己資本比率

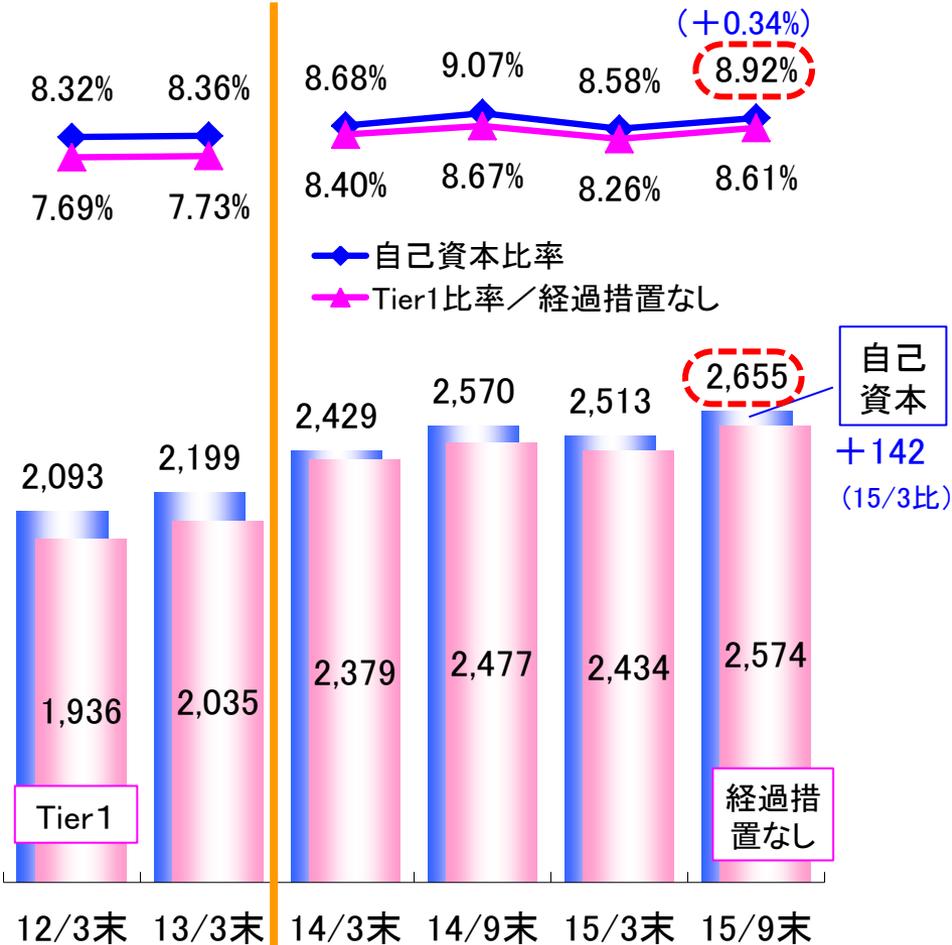
◆ 自己資本比率は、HD連結ベース・BK単体ベースとも15/3末比それぞれ上昇。

【HD連結】《自己資本比率》 (億円)



➡ バゼルIII

【BK単体】《自己資本比率》 (億円)



➡ バゼルIII

2016年3月期 業績見通し

◆ 15/9期において、コアの業績が当初予想比プラスになったことに加え、保有株式を一部売却したことから、16/3期の業績予想を10月に上方修正。

【BK単体】《通期業績見通し》

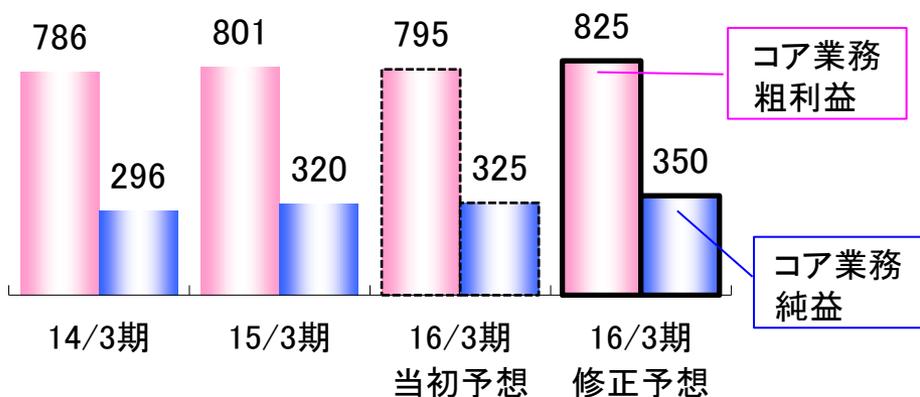
(億円)	16/3期 修正予想	前年比	当初 予想比
コア業務粗利益	825	+24	+30
経費	475	△ 5	+5
コア業務純益	350	+30	+25
経常利益	380	+83	+75
当期純利益	300	+103	+65

【HD連結】《通期業績見通し》

(億円)	16/3期 当初予想	16/3期 修正予想	当初 予想比
経常収益	950	1,000	+ 50
経常利益	235	280	+ 45
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	210	+ 40

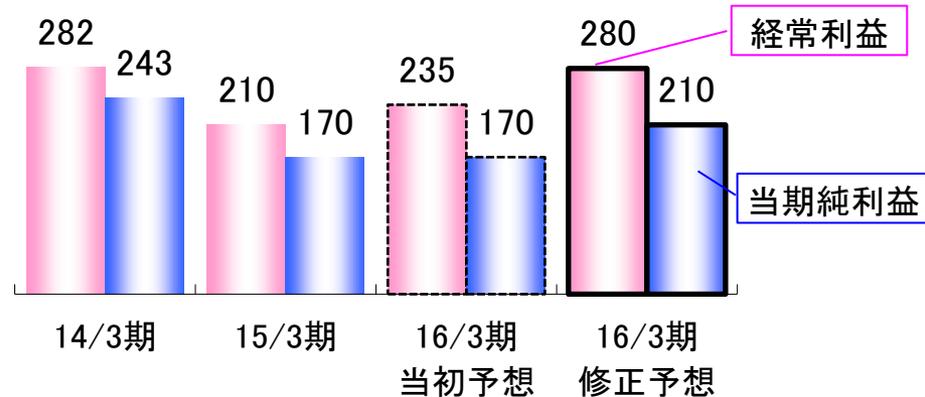
【BK単体】《コア業務粗利益・コア業務純益》

(億円)



【HD連結】《経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益》

(億円)





事前に株式会社足利ホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。